

iPurifier AC の導入(4) —アースケーブル—

1. はじめに

iPurifier AC が好評とのことで「[iPurifier AC](#)」向けのアースケーブル発売のアナウンスがありました。そこで、一番安価なエントリータイプの TWCYB-1002 (2m) を購入して試してみることにしました。

2. iPurifier AC の試聴方法

iPurifier AC 適用対象のアナログ用タップリベラメンテは前報(3)のような配分とします。

タップリベラメンテ

iPhono 用 iPower2 個 LINN LP12 iPurifier AC (有)

使用法は iPurifier AC の差し込み口に TWCYB-1002 のバナナプラグを差し込み、他方を iPower2 個、LP12、およびトランスなどのアースラインに接続します。



これまでアースラインはアコースティックリヴァイヴの RE-9 から採っていましたが、これでこれとの置き換えになります。

3. iPurifier AC の試聴結果

まず、最初にアースラインはアコースティックリヴァイヴの RE-9 から採り、iPurifier AC をタップに差し込まない状態からスタートします。この状態から iPurifier AC をタップに差し込みますと、iPurifier AC の導入(3)で報告した顕著な効果が認められます。ここで RE-9 からのアースラインから iPurifier AC から専用ケーブルで繋ぐアースラインに替えますと、RE-9 がやや高域よりに引きずられた音であるのに対し、落ち着いたより自然な音色に替わります。RE-9 を再度加えて両者のアースラインを混在させますと、音色が RE-9 の音色に幾分戻ったような感じになり、iPurifier AC から専用ケーブルで繋ぐアースライン単独の方が好みにあ

いそうです。しかしながらわずかながら残っているハムレベルは下がるようなので、その都度適宜選択して使っていくことにします。

4. まとめ

iPurifier AC から専用ケーブルでアースラインを採ることに効果を認めました。音色的には RE-9 より落ち着いた自然な印象になります。

以上